



しば慎一

しんいち

国政報告

2025年6月号 vol.4

立憲民主党参議院比例 第18総支部 発行

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1009号室 TEL: 03-6550-1009 URL: <https://shiba-s.jp/>



議員となってまもなく3年

これからたくさんのみなさまと
ふれあってまいります

みなさんこんにちは。参議院議員のしばです。しば慎一です。日頃より私に対するあたたかいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。忙しい日々ですが、みなさまからの激励・応援が、政治活動に元気に取り組む原動力となっています。

参議院議員としての活動もまもなく3年、昨年から所属する財政金融委員会において野党筆頭理事となり、野党側の意見をまとめ、与党側理事との調整・協議にあたるなど、委員会運営を円滑・充実させる役割を担うことは議員としての重要な経験を積む機会となっています。

世界が直面する課題は、気候変動問題、安全保障環境の不安定化など、大きく多岐にわたります。我が国においても、それらの問題に加え、少子高齢化、人口減少などにより、社会の持続性に懸念が生じています。郵政事業においても、社会環境の変化や制度設計の矛盾などにより、明るい将来展望を拓けない状況が続いています。

働く者・生活者の手に政治を取り戻し、郵政事業の持続的発展に向け、今夏の参議院議員選挙「小沢まさひと議員」の再選は極めて大きな意味を持つものです。私もみなさまと一緒に全力で取り組んでまいります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

参議院議員 しば慎一

国会見学に来ませんか

お待ちしております



しば慎一事務所では国会見学を随時行っております。お申し込みは、しば慎一ホームページか、お電話にて受け付けています。



2024年5月～2025年4月に
国会見学にいらしたみなさま

2024年

- 5月18日 関東郵政支部
- 埼玉新都心支部
- 5月19日 埼玉連協ユース
- 5月24日 千葉連協
- 6月5日 埼玉東支部
- 6月7日 びわこ北支部
- 6月14日 島根連協
- 全印刷局労働組合
- 6月22日 京都山城支部
- 6月26日 JP共済協総大会参加メンバー
- 6月28日 日立支部
- 埼玉東南支部
- 8月7日 埼玉北東支部
- 日本税関労働組合東京地区本部
- 9月11日 埼玉西南支部
- 川越支部
- 9月20日 宇都宮東支部
- 10月12日 大宮支部
- 11月13日 山梨連協退職者の会
- 11月17日 厚木県央支部
- 11月21日 茨城西部支部
- 11月22日 全国林野関連労働組合
- 12月11日 千葉印旛支部

2025年

- 1月26日 秩父本庄支部
- 2月1日 新津支部
- 2月6日 栃木中部支部
- 四国地本支部マネジメントセミナーメンバー
- 佐賀連協
- 2月7日 泉州北支部
- 2月14日 博多ちくし支部
- 沖縄地本副支部長の会
- 2月17日 八重山支部
- 2月21日 北陸地本
- 2月22日 関東郵便輸送支部
- 2月26日 千葉幕張支部
- 千葉市原支部
- 千葉支部
- 沖縄地本書記長の会
- 2月28日 道南連協
- 佐野足利支部
- 3月2日 川崎南支部
- 3月14日 知多地方支部
- 4月17日 千葉九十九支部
- 千葉外房支部
- 4月18日 栃木北部支部
- 4月22日 南関東地本
- 4月23日 南総支部
- 4月25日 栃木東部支部
- 栃木南部支部

3月7日 参議院予算委員会

「熟議の国会」予算委員、財金委員理事として審議に臨む

石破総理に物価対策、賃上げ促進のあり方を質す

昨年10月の衆議院議員総選挙の結果、立憲民主党を含む野党の議席が大幅に増え、自民・公明は過半数を割って、少数与党として政権を運営することとなりました。

そのような状況の中、第217回通常国会は1月24日に召集されました。

衆議院においては、政府与

党は野党の協力なしには予算の成立が不可能となったことから、高額療養費の患者負担引き上げの見直しや、高校無償化の実現を伴う予算修正が行われるなど、一定の成果が得られました。

3月からの参議院での予算審議にあたり、議員活動3年目となる本国会では、予算委員会の委員とともに、財政金融委員会の野党筆頭理事を務めることになりました。連日予算委員会に出席するなか、合間を縫って財政金融委員会での税制改正の議論を行いました。

慌ただしい毎日でしたが、委員会質疑を通じて、国会予算を「歳出」と「歳入」の両面から見ることができたのは、大変意義深い経験となりました。

参議院においても「熟議の国会」が十分に果たされるよう、3月7日の予算委員会では石破総理に直接質問を行う機会をいただきました。

政府は「物価高に負けない賃上げ」を実現するとしていますが、物価高そのものに対する問題意識が低いことを指摘しました。「デフレ脱却宣言」を明確に行った上で、物



動画はこちらから

価そのものを抑える対策や、行き過ぎた円安の是正に取り組むべきであると、石破総理に対応を求めました。

また賃上げ促進税制については、年約7千億円もの巨額の法人税が減収となつています。力のある企業は減税措置がなくとも賃上げを行う余力があります。問題は賃上げしなくてもできない中小企業等に対する支援が不十分な点です。そうした観点から、ターゲットを絞った補助金による賃

上げ支援に踏み込むべきと政府に求めました。

令和7年度予算は、参議院の審議で再び修正され、年度末ぎりぎりの3月31日に衆参両院で成立しました。衆参両院で修正された予算が成立するのは、現行憲法のもとでは初めてのことです。一定の成果は得られたものの、「働く者生活者」のための予算措置はまだまだ足りません。今夏の参議院議員選挙を念頭に引き続き精進して参ります。

3月31日 参議院本会議

税制改正法案 本会議で反対討論

働く者・中小企業に還元する税制の確立を求める

財政金融委員会では、予算審議と並行して、新年度の税制改正法案の審議が行われます。

税制改正法案は「重要広範議案」と呼ばれる重要度の

高い法案です。委員会質疑の時間も十分にとられ、その審議入りや採決の段階では、本会議における登壇を通じて代表質問や討論を行う時間も設けられます。



動画はこちらから

3月31日、予算案とともに税制改正法案が採決された本会議にて、会派を代表してその反対討論に立たせて頂きました。

令和7年度税制改正は、報道でも盛んに取り上げられていた所得税の「年収103万円の壁」対策が議論となりました。物価上昇に対応して税負担を軽減するために、基礎控除と給与所得控除が引き上げられることになりましたが、基礎控除に複雑かつ時限的な区分が設けられました。税制の基本原則である「公平中立・簡素」が大きく歪められる結果となつてしまった問題を指摘

しました。

他にも政府の税制改正法案にはガソリン減税が盛り込まれず、中小企業支援策も不十分でした。失われた30年に終止符を打ち、アベノミクスによって積みあがった巨額の内部留保や金融資産などの果実を、働く者や中小企業に還元させる税制を創設することが、いま政治には求められています。

そんななか石破総理による商品券配付が発覚しました。食料品を含めた物価高騰で苦しむ国民の金銭感覚から見れば大きなギャップがあり、そうした政府与党が税制を担い、国民に税の負担をお願いする資格はないと厳しく指摘しました。

税制は社会構造を変える大きな力があります。大きな時代の転換点にあたる税制改正の内容として不十分の思いを反対討論の中に込めました。

みんなで小沢まさひとを応援しよう!!

第27回参議院議員通常選挙まで、残すところ1ヶ月と少し。小沢議員も国会の合間を縫って、1人でも多くの仲間会に全国を飛び回っています。郵政の未来を守るための絶対に負けられない闘いです。

まずはWebサイトやX、Instagram等のSNSで小沢議員の活動をご覧いただき、ご家族や仲間にも共有をお願いします。

みんなで小沢まさひとを応援しましょう!!



Webサイト



YouTube



Instagram



X

活動報告 多くの方がレクや請願で事務所に来てくれました。可愛いしんいち人形もいただきました。



可愛いしんいち人形



連合請願をお迎え



JP 労組退職者の会の方々と



山花議員の応援